



第54期 上半期を終えて

第54期も5月が終わり、上半期が終了となりました。2022年も6月に入り、季節は梅雨時期となる月を迎えました。5月は雨空の日もありましたが、比較的良い天候が続き、夏日も出てくる日もあり、いよいよ暑い季節が近づいてきていると感じる月となりました。コロナも5月の大型連休後の感染者急増は見られず、安定した状況となっております。ただいつ急激な感染拡大となるか予想がしづらい事もありますので、私を含め社員皆様には、感染予防の心がけを引き続きよろしくお願ひします。

今期ですが上半期が終了し、今月から下半期に突入となりました。上半期は材料調達が引き続き難しい状況が続き、生産にも少なからず影響が出てきております。それでも購買の方々のご尽力により、売上は計画に近い状態で推移出来る形となりました。また収益の方も各部門長や社員皆様のご尽力により、収支が出る形を維持できることとなりました。この上半期の各部門による取組みを下期も継続し、通期の計画達成を目指していきたくと思いますので、下半期も引き続き部門長をはじめ、社員の皆様にはご協力のほどよろしくお願ひします。

6月も体調には十分気を付けて頂き、今月も1ヶ月間どうぞよろしくお願ひします。

社長 太田 聡
編集担当：島

作業や環境から考えるポカヨケ(第4回)

作業や環境から考えるポカヨケの第4回として、引き続き紹介していきます。

5. 人間関係

職場における作業仲間との関係や上司との関係が良好であれば、「指示、依頼、合図」などの内容が正しく伝わるとともに、その内容が正しく実行される。これに対して、お互いの関係が良好でなければ、意思疎通が悪くなるばかりではなく、それらがストレスとなり、ポカミスを誘発する。

ポイント	①作業者が作業に興味を持って全力で取り組める環境を作る (※技術的な支援で技能の向上欲を刺激することが大切) ②自分の役割と相手の役割(前工程/後工程)との相互理解を図る (※他の工程を経験して、お互いの役割を理解し合う)
------	--

以上で、作業や環境から考えるポカヨケの説明が終了となります。
 次回は、ポカミス防止の最終回として、最後のまとめを行いたいと思います。

エクセルの豆知識

今回はエクセルでのデータ自動入力のちょっとした小技を紹介します。

・「Ctrl+E」でフラッシュフィルを実行する

Excel 2013以降のバージョンでは、フラッシュフィル機能が利用できます。フラッシュフィル機能は、法則性を検知するとデータを自動的に入力します。言葉だけですと分かりにくいと思いますので、図をまじえて説明したいと思います。

たとえば、フラッシュフィルを使用して、1つの列から姓と名を切り離したり、2つの列から姓と名を結合したりできます。下の図は、エクセルの名前リストから姓の列と名の列を自動入力した例となります。まず、B2セルに一つ目の姓である「山田」と入力します。その後、そのセルを選択した状態で「Ctrl+E」を押すだけでそれ以降の姓の行が自動で入力されます。同様にC2セルに一つ目の名である「太一」を入力して、「Ctrl+E」を押すと名が自動で入力されます。

	A	B	C
1	名前	姓	名
2	山田 太一	山田	
3	鈴木 太郎		
4	佐藤 隆		
5	水野 徹		
6	五十嵐 綾野		

→

	A	B	C
1	名前	姓	名
2	山田 太一	山田	
3	鈴木 太郎	鈴木	
4	佐藤 隆	佐藤	
5	水野 徹	水野	
6	五十嵐 綾野	五十嵐	

→

	A	B	C
1	名前	姓	名
2	山田 太一	山田	太一
3	鈴木 太郎	鈴木	太郎
4	佐藤 隆	佐藤	隆
5	水野 徹	水野	徹
6	五十嵐 綾野	五十嵐	綾野

もう一つ、年月日(日付)を分解した例を紹介します。先ほどの名前リストと同様に一つ目のセルのみ手動で入力し、その後「Ctrl+E」を押すだけでそれ以降の行に自動で入力されます。

	A	B	C	D
1	年月日	年	月	日
2	1970/10/4	1970	10	4
3	1984/12/20			
4	1999/3/8			
5	2013/5/24			
6	2021/5/20			

→

	A	B	C	D
1	年月日	年	月	日
2	1970/10/4	1970	10	4
3	1984/12/20	1984		
4	1999/3/8	1999		
5	2013/5/24	2013		
6	2021/5/20	2021		

→

	A	B	C	D
1	年月日	年	月	日
2	1970/10/4	1970	10	4
3	1984/12/20	1984	12	20
4	1999/3/8	1999	3	8
5	2013/5/24	2013	5	24
6	2021/5/20	2021	5	20

法則性がある作業を手作業で対応している方や、複雑な関数を使用している場合、ワンクリックで済む「Ctrl+E」のフラッシュフィルのショートカットを使用してみたいはいかがでしょうか。

編集担当:島

歌手・女優・福祉実業家 ～宮城まり子～

今月号から掛川市にある「ねむの木村」の創設者である宮城まり子についてご紹介します。今月号では主な生い立ちについて記します。

1927年3月21日生まれ、小学校5年の時、父親が事業で失敗し、母親が病死した。そのため小学校卒業と同時に、弟と共に吉本興業に入り、歌謡曲を歌うようになった。戦時中の1944年10月、宮城千鶴子の芸名で17歳で大阪花月劇場にて初舞台を踏む。舞台女優として活動していく中、1955年に歌手デビュー。ヒット曲を連発、NHK紅白歌合戦に計8回出場。その後、女優業に進出し舞台やテレビと活躍を続ける。

1968年 ミュージカルの役作りで、脳性まひの子どもがいる施設を訪問したことをきっかけに、同年に私財を投じ肢体不自由児養護施設「ねむの木学園」を静岡県浜岡町(現・御前崎市)に開いた。障害のある子の養護施設として認可されたのは、「ねむの木学園」が日本で最初です。タレント活動の方は事実上引退状態となる。

1979年「ねむの木養護学校」設立(小学部、中学部)ねむの木学園設立以来、10年余の実績が認められ、成人に達しても必要であればとどまれる「肢体不自由児療護施設」という新しい制度が生まれた。総理大臣表彰を受ける。また、1982年には高等部も開校した。

1984年～1996年 学園の生徒たちによる劇団のコンサート、CDの発売、美術展の開催。映画製作など幅広く活動。数々の賞を受賞。

1997年長年住み慣れた浜岡町より掛川市へ移転、同年身体障害者療護施設「ねむの木のどかな家」を設立。

1998年～2004年 喫茶店、文学館、美術館やガラス工房などの施設を設立。(総称「ねむの木村」)学園の理事長・園長・校長をつとめながら、子どもたちの生活を見、教育の現場に立つ。

2020年3月21日 満93歳の誕生日に永眠。
次号から主な内容に触れていきたいと思っております。

編集担当:横井

編集担当より

観光庁は、都道府県が実施している旅行の割引キャンペーン(県民割)への財政支援について、5月末までとしていた期限を1か月延長すると発表しました。6月30日宿泊分までが対象となります。

県民割は2020年から停止している政府の観光支援策「GoToトラベル」の代替策として導入されたもので、県民割を実施する都道府県に対し、旅行者1人当たり1日最大7000円分の補助があります。都道府県ごとに対象や内容が異なりますので、ご注意ください。

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004
静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地
TEL:0538-38-2228 FAX:0538-38-2898
URL:http://www.apollo-elec.co.jp

編集担当:管理室

発行日 令和4年6月1日